



「地域の色・自分の色」
実行委員会

平成 29 年度 津久見市立第一中学校との取り組みについて（報告）

平成 30 年 6 月 29 日

「地域の色・自分の色」実行委員会

実施要項

①対 象

津久見市立第一中学校（大分県津久見市文京町 1 番 6 号 Tel : 0972-82-5161）

2 年生 91 名

②講 師

国立研究開発法人海洋研究開発機構 広報部広報課 技術主任 小俣 珠乃 氏 ほか

（詳細は 2～3 p）

③内 容

A. サイエンスレクチャー・網代島バス巡見

B. 顔料づくり

C. 移動美術館

④主 催

※公益財団法人博報児童財団 児童教育実践についての研究助成及び、
「地域の色・自分の色」実行委員会の助成により実施しました

A. サイエンスレクチャー・網代島バス巡見

- ・国立研究開発法人海洋研究開発機構 広報部広報課 技術主任 小俣 珠乃 氏、津久見市立第一中学校理科教諭を講師に実施
- ・学校でのサイエンスレクチャーで津久見市の大地の成り立ちを学んだあと、網代島にて様々な色のチャートや石灰岩を観察しながらスケッチを行い、地質についての説明を受けた。



B. 顔料づくり

- ・網代島で採取した石を使い、顔料づくりを行う。できあがった顔料は、展色剤を混ぜて絵の具にし、それを使って網代島のスケッチに色を塗った。教科書や伝統色の一覧を参考にしながら、自分で作った色に名前を付けた。
- ・採取した石や顔料、色を塗ったスケッチは、後日「津久見色辞典」として冊子にまとめた





C. 移動美術館

- ・「美術に見る 遙かな海・神秘の大地」をテーマに、大分県立美術館の所蔵品から、津久見市の大地の美しさを感じられる作品を中心に選定し、移動美術館を開催
- ・生徒は中学生学芸員として、上級生や下級生、一般のお客様などに作品を解説した

